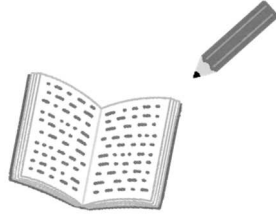


令和6年度 就学援助事業のお知らせ

就学援助を受けるには、毎年度申請が必要です。
申請後、判定により「認定」となった方が
対象となります。

雲仙市教育委員会



就学援助事業とは？

経済的理由により、児童又は生徒の
就学費用にお困りの保護者の皆様に、
学用品費、学校給食費などの費用の
一部を援助する事業です。

申請手続き方法

(1) 提出書類 ※兄弟姉妹がいる場合は、1枚にまとめて申請して構いません。

- ① 就学援助申請書 (様式1 両面) ……押印不要です。
- ② 委任状・口座振込依頼書(様式5) ……押印不要 間違えた場合は新しい用紙に書き直してください。
- ③ 申請者確認書類……運転免許証や健康保険証などを申請窓口で確認します。
- ④ 認定要件に該当していることが確認できる書類(下表の提出書類)
※①と②は、教育委員会学校教育課、生涯学習課各駐在に備え付けてあります。
また、雲仙市ホームページからもダウンロードできます。

(2) 提出期限 **令和6年3月29日(金)まで**

(3) 提出先 ・教育委員会学校教育課、または生涯学習課各駐在(郵送可)

(4) その他 ・生活保護受給中は教育扶助として支給されていますので、申請を行う必要はありません。
・提出期限までに申請をされた方の認定決定は4月中旬、最初の支給は4月末の予定です。
・年度途中で認定要件に該当しなくなった場合は、援助額の返納を求める場合があります。
・本事業は、雲仙市議会定例会において議決され、予算の執行が可能となったときから
効力を生じるものとなります。

認定要件

下記①～⑩のいずれかに該当する場合

要件	提出書類	書類の発行者
① 児童扶養手当の支給	なし	—
② 国民年金の掛金の減免(全額免除のみ)	「国民年金保険料免除承認書」	日本年金機構
③ 市民税の非課税(世帯全員)	なし	—
④ 市民税の減免	なし	—
⑤ 個人事業税の減免	「事業税減免承認の通知書」	振興局税務部
⑥ 固定資産税の減免	なし	—
⑦ 国民健康保険税の減免又は徴収の猶予	なし	—
⑧ 生活福祉資金の貸付を受けている	「生活福祉基金貸付決定通知書」	社会福祉協議会
⑨ 生活保護の停止又は廃止	なし	—
⑩ 保護者が失業対策事業適格者手帳を有する日雇 労働又は職業安定所登録日雇労働をしている	「日雇労働被保険者手帳」	職業安定所

又は、上記の認定要件に該当せず、次のいずれかに該当する場合(次ページへ続く)

要件	提出書類	書類の発行者
○世帯全員の収入が少ないため就学費用に困っている場合	なし 住民税未申告等で収入が把握できない場合は認定ができません	—
○火災等特別な事情	「罹災証明書」等	消防署等

※転入された方、市外の方（区域外就学）などで、雲仙市で所得、課税、児童福祉などの状況が把握できない方については別に書類が必要になりますので、下記へお問い合わせください。

援助内容

援助費目	援助対象経費	(参考) 令和5年度就学援助事業			
		小学校	中学校	援助時期	
新入学用品費	新入学用品（ランドセル・カバン・制服・上履き・通学用靴 等）の購入にかかる経費の一部 ※小・中学校の1年生で4月当初認定者又は来年度入学予定者 ※来年度に小・中学校に入学する就学予定者	54,060円	63,000円	4月末 ※4月当初認定者 2月末 ※来年度入学予定者	
学用品費	学用品（鉛筆・消しゴム・ノート等）の購入にかかる経費の一部	11,630円 (年間援助額)	22,730円 (年間援助額)	第1学期分 4月末 第2学期分 9月末 第3学期分 1月末	
オンライン学習通信費	オンライン学習に必要な通信費等の一部	14,000円 (年間援助額)			
通学用品費	通学用品（通学用靴・雨靴・雨傘・帽子等）の購入にかかる経費の一部 ※小・中学校の1年生は対象外	2,270円 (年間援助額)			
通学費	児童生徒が最も経済的な通常の経路と方法で通学する場合の交通費の一部 ※通学距離(片道)が、小学生にあっては4km以上、中学生にあっては6km以上ある場合で、実際に利用する公共交通機関の旅客運賃に限る	実費額 (年間限度額) 40,020円	実費額 (年間限度額) 80,880円	4~5月分は 5月末 6月分以降は 購入月	
校外活動費【宿泊なし】	児童生徒の学校行事としての校外活動（社会科見学・遠足等）にかかる経費の一部 ※交通費及び見学料のみ	実費額 (年間限度額) 1,600円	実費額 (年間限度額) 2,310円	実施後	
校外活動費【宿泊あり】	児童生徒の学校行事としての校外活動（宿泊体験学習等）にかかる経費の一部 ※交通費及び見学料のみ	実費額 (年間限度額) 3,690円	実費額 (年間限度額) 6,210円	実施後	
修学旅行費	修学旅行にかかる経費の一部 ※交通費・宿泊費・見学料・均一に負担すべきこととなる記念写真代・医薬品代・旅行傷害保険料など	実費額 (限度額) 22,690円	実費額 (限度額) 60,910円	実施後	
体育実用具費	体育実技（柔道・剣道）用具の購入にかかる経費の一部 ※中学校の保健体育の授業を受ける生徒全員が個々に用意することとされているものであって、柔道にあっては柔道着等（防具一式、剣道着、竹刀及び防具袋）のうちいずれか			実費額 (限度額) 柔道 7,650円 剣道 52,900円	購入後
学校給食費	学校給食費で、保護者が負担する経費			実費額	
医療費	伝染性または学習に支障を生ずる恐れのある疾病にかかり、学校の指示により治療を受けた児童生徒の医療費 ○ トラコーマ及び結膜炎 ○ 中耳炎 ○ う歯（乳歯にあっては抜歯により、永久歯にあってはアマルガム充填、複合レジン充填又は銀合金インレーによりそれぞれ治療できるものに限る。） など			実費額	治療完了後

※私立、県立の小・中学校へ就学の児童生徒に対する通学費、学校給食費及び医療費は対象になりません。

[お問い合わせ・提出先]

◎ 教育委員会 学校教育課(千々石総合支所2階)

〒854-0492 雲仙市千々石町戊582番地 ☎ 0957-47-7856

[提出先]

国見駐在(国見農村環境改善センター) ☎0957-78-1100

瑞穂駐在(瑞穂町公民館) ☎0957-77-2125

吾妻駐在(吾妻町ふるさと会館) ☎0957-38-3108

愛野駐在(愛の夢未来センター) ☎0957-36-0616

小浜駐在(小浜総合支所) ☎0957-74-5501

南串山駐在(南串山総合支所) ☎0957-88-3114

令和6年度 就学援助申請書

雲仙市教育委員会教育長 様

令和〇〇年〇〇月〇〇日

下記のとおり、就学援助を申請します。

この申請にあたり、私及び私の属する世帯員の以下の事項について同意します。

(1) 就学援助の認定に必要な申請者および世帯員の収入状況、税の課税状況、住民基本台帳、児童年金、扶養手当の受給状況及び児童福祉の情報を、雲仙市教育委員会が調査・閲覧すること。

(2) 就学援助認定後に雲仙市を転出した場合は、転出先教育委員会へ援助の状況について情報を提供すること。

(3) 他市町村から雲仙市に転入した場合、転入前の市町村教育委員会へ就学援助の受給状況等について確認すること。

申請者 二児童生徒の保護者

兄について照会すること。

ふりがな 氏名	うんぜん はなこ 雲仙 花子	連絡先(自宅)
住所	(〒000-0000) 雲仙市〇〇〇町甲△△△番地〇〇号 △△△△アパート △△△号室	日中の連絡先(携帯等) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

■世帯の状況

ふりがな氏名	続柄	生年月日	年齢 (R6.4.1)	性別	学校・学年 (R6年4月1日時点)
雲仙 一郎	長男	H〇〇.〇〇.〇〇	歳	男	〇〇中 学校 第〇学年
雲仙 さくら	次女	H〇〇.〇〇.〇〇	歳	女	〇〇小 学校 第〇学年
			歳	男・女	学校 第 学年
			歳	男・女	学校 第 学年

令和6年4月1日時点の年齢、学校、学年を記入してください。

氏名	続柄	生年月日	年齢 (R6.4.1)	性別	職業等
雲仙 はなこ	本人 (申請者)	T・S(H)R 〇.〇〇.〇〇	歳	女	パート
雲仙 ハル	母	T(S)H・R 〇〇.〇〇.〇〇	歳	女	無職 (年金受給)
雲仙 長子	長女	T・S(H)R 〇〇.〇〇.〇〇	歳	女	〇〇高校〇年生
		T・S・H・R	歳	男・女	
		T・S・H・R	歳	男・女	
		T・S・H・R	歳	男・女	

上記以外の同居する者

裏面(申請理由等)があります

記入例

■申請理由

該当理由を選び、口にチェックノをしてください	添付が必要な書類	窓口確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> 児童扶養手当の支給		
<input type="checkbox"/> 国民年金の掛金の全額免除	通知書の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 市民税の非課税(※世帯員全員が非課税)		
<input type="checkbox"/> 市民税の減免	通知書の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 個人事業税の減免		
<input type="checkbox"/> 固定資産税の減免		
<input type="checkbox"/> 国民健康保険税の減免または徴収の猶予		
<input type="checkbox"/> 生活福祉資金の貸与	通知書の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 生活保護の廃止または停止		
<input type="checkbox"/> 職業安定所登録の日雇労働	被保険者手帳の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 収入が少なく就学費用に困っている		
<input type="checkbox"/> 火災等特別な事情	罹災証明書等の写し	<input type="checkbox"/>

【記入欄】就学や生活状況でお困りの点や特別な事情がございましたらご記入ください。

12月に祖母(ハル)が転倒し骨折したため医療費・介護にかかると費用が月に5万円程度かかり、家計を圧迫しています。

■その他の状況 (口にチェックノをしてください)

住居の状況	<input type="checkbox"/> 持家 <input checked="" type="checkbox"/> 借家 (家賃月額 35,000円)	窓口確認欄
申請の状況	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (令和5年度に就学援助を受けている)	<input type="checkbox"/>
令和6年1月1日現在、雲仙市に住所がある	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない → 前住所地の「所得課税証明書」の添付が必要です。	

※書類確認チェック欄(申請者は記入しないでください。)

様式1・様式5 添付書類

本人確認書類(コピー不要) 下記該当に○

運転免許証 健康保険証 マイナンバーカード その他()

<通信欄>

令和〇年〇月〇日

令和6年度の就学援助の決定を受けた場合は、就学援助費の請求、受領、返納に関する権限を在籍する学校の校長に委任します。
 ※ 令和4年度より押印が不要となりましたので、訂正印での修正はできません。
 間違ったときは、新しい用紙に書き直してください。

就学援助費を私へ支給する場
 合、就学援助費の請求、受領、返納に関する権限を在籍する学校の校長に委任します。
 ※ 令和4年度より押印が不要となりましたので、訂正印での修正はできません。
 間違ったときは、新しい用紙に書き直してください。

委任(依頼)者=申請者です。且、当該援助費を学校に納入することとして校長の同意が必要です。

ふりがな	うんぜん はなこ	S-H	00.00.00
氏名	雲仙 はなこ	生年月日	00.00.00
住所	雲仙市〇〇町甲〇〇番地〇〇号	学校(学年)	〇〇中学校(第〇学年)
氏名	雲仙 一郎	学校(学年)	〇〇小学校(第〇学年)
児童生徒氏名	雲仙 さくら	学校(第 学年)	学校(第 学年)
		学校(第 学年)	学校(第 学年)

金融機関	銀行	本店
△△△	金庫 □□□	支店
種別・口座番号	普通・当座	〇〇〇〇〇〇〇〇
口座名義	ウンゼン ハナコ	〇〇〇〇〇〇〇〇

本人チェック欄 □にチェック/をしてください

ゆうちょ銀行の方は、「振込用」の「店名・預金種目・口座番号」をご記入ください。

新規申請

継続申請 (口座変更する)

継続申請 (口座変更しない)

裏面へ

裏面に
 通帳等のコピーを
 貼付してください

のり

☆ここに通帳等のコピーを貼り付けてください☆

新規申請の方、継続の方で口座を変更する場合
 申請者名義の口座の通帳等のコピー (金融機関名・支店名・
口座番号・カナ口座名義がわかる部分のみ) を貼り付けてください。

継続の方で前年度と同じ口座の場合
 通帳等のコピーは必要ありません。
 ※小学校6年生時に就学援助を認定された場合、
 中学校進学時は「継続」になります。
 ※前年度、新規申請して否認だった場合、
 今年度も「新規」になります。

のり

× 通帳表紙



表紙をめくった
 1～2ページを
 コピーして貼付

- <金融機関名>
- <支店名>
- <口座番号>
- <カナ口座名義>

(ここに記載されている場合があります)

令和6年度 就学援助申請書



雲仙市教育委員会教育長 様

令和 年 月 日

下記のとおり、就学援助を申請します。

この申請にあたり、私及び私の属する世帯員の以下の事項について同意します。

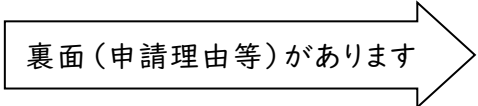
- (1) 就学援助の認定に必要な申請者および世帯員の収入状況、税の課税状況、住民基本台帳、児童年金、扶養手当の受給状況及び児童福祉の情報を、雲仙市教育委員会が調査・閲覧すること。
- (2) 就学援助認定後に雲仙市を転出した場合は、転出先教育委員会へ援助の状況について情報を提供すること。
- (3) 他市町村から雲仙市に転入した場合、転入前の市町村教育委員会へ就学援助の受給状況等について確認すること。
- (4) その他審査に必要な諸状況について照会すること。

申請者	ふりがな		連絡先(自宅)
	氏名		
	住所	(〒 -)	日中の連絡先(携帯等)
		雲仙市	

■世帯の状況

小中学生	ふりがな氏名	続柄	生年月日	年齢(R6.4.1)	性別	学校・学年(R6年4月1日時点)
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年

上記以外の同居する者	氏名	続柄	生年月日	年齢(R6.4.1)	性別	職業等
		本人(申請者)	T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	



■申請理由

該当理由を選び、□にチェック✓をしてください	添付が必要な書類	窓口 確認欄
<input type="checkbox"/> 児童扶養手当の支給		
<input type="checkbox"/> 国民年金の掛金の全額免除	通知書の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 市民税の非課税(※世帯員全員が非課税)		
<input type="checkbox"/> 市民税の減免		
<input type="checkbox"/> 個人事業税の減免	通知書の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 固定資産税の減免		
<input type="checkbox"/> 国民健康保険税の減免または徴収の猶予		
<input type="checkbox"/> 生活福祉資金の貸与	通知書の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 生活保護の廃止または停止		
<input type="checkbox"/> 職業安定所登録の日雇労働	被保険者手帳の写し	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 収入が少なく就学費用に困っている		
<input type="checkbox"/> 火災等特別な事情	罹災証明書等の写し	<input type="checkbox"/>
【記入欄】 就学や生活状況でお困りの点や特別な事情がございましたらご記入ください。		

■その他の状況 (□にチェック✓をしてください)

住居の状況 <input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 借家(家賃月額 円)	
申請の状況 <input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続(令和5年度に就学援助を受けている)	
令和6年1月1日現在、雲仙市に住所が <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない → 前住所地の「 所得課税証明書 」の添付が必要です。	窓口 確認欄 <input type="checkbox"/>

※書類確認チェック欄(申請者は記入しないでください。)

- 様式1・様式5 添付書類
- 本人確認書類(コピー不要) 下記該当に○
 運転免許証 健康保険証 マイナンバーカード その他()

<通信欄>

委任状・口座振込依頼書

令和 年 月 日

令和6年度の就学援助の決定を受けた場合は、就学援助費の請求、受領、返納に関する権限を在籍する学校の校長に委任します。

なお、就学援助費のうち、学校給食費については、請求、受領、返納に関する権限を雲仙市学校給食会の会長に委任します。

就学援助費を私へ支給する場合は、下記の口座へ振込みをお願いします。

ただし、私へ支給する就学援助費について、教材費等の学校納付金を精算することとして校長から申し出があった場合は、当該援助費を校長へ支給することに同意します。

委任 (依頼) 者	ふりがな		生年月日	S・H	
	氏名			.	.
	住所				
児童・生徒氏名	氏名	学校(学年)			
		学校(第 学年)			
		学校(第 学年)			
		学校(第 学年)			
		学校(第 学年)			

金融機関	銀行 本店						
	金庫						
	組合 支店						
種別・口座番号	普通・当座						
口座名義	※カタカナで記入してください。						

本人チェック欄 □にチェック✓をしてください

- 新規申請
- 継続申請 (口座変更する)
- 継続申請 (口座変更しない)

裏面へ

裏面に
通帳等のコピーを
貼付してください

☆ここに通帳等のコピーを貼り付けてください☆

新規申請の方、継続の方で口座を変更する場合

申請者名義の口座の通帳等のコピー（金融機関名・支店名・
口座番号・カナ口座名義が分かる部分のみ）を貼り付けてください。

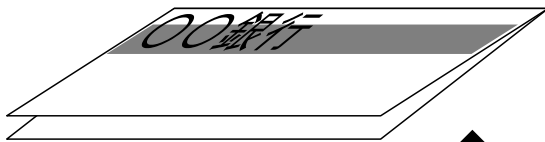
継続の方で前年度と同じ口座の場合

通帳等のコピーは必要ありません。

※小学校6年生時に就学援助を認定された場合、
中学校進学時は「継続」になります。

※前年度、新規申請して否認定だった場合、
今年度も「新規」になります。

× 通帳表紙



表紙をめくった
1～2ページを
コピーして貼付

<金融機関名>
<支店名>
<口座番号>
<カナ口座名義>

(ここに記載されている場合もあります)